

地元で働く

もがみ仕事の魅力通信

2024
vol.2
R6.7月

発行日：令和5年7月

【問い合わせ先】

山形県最上総合支庁
地域産業経済課 産業振興担当
☎ 0233-29-1309
✉ ymogamisangyo@pref.yamagata.jp

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取り組みをお知らせする通信です。



オールもがみ

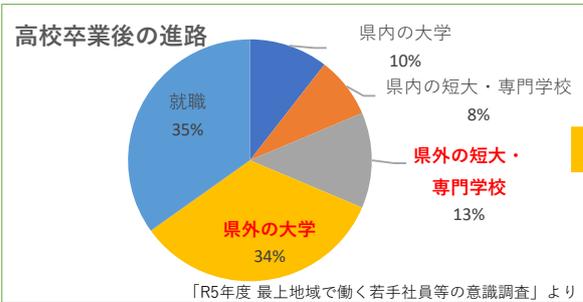
若者から
選ばれる
地域へ

若者定着・人材確保推進会議

6月25日、オールもがみ若者定着・人材確保推進会議を開催しました。最上地域の経済界や教育関係者、行政機関など50名の方に参加いただきました。会議では、柴崎最上総合支庁長が最上管内における新規高卒者の求人倍率が2年連続して4倍を超える高い状況であることに触れ、引き続き、新規高卒者の県内就職に向けた取り組みを地域一丸となって取り組んでいくことが必要であると挨拶がありました。事務局からは、「地元で働く若者の意識調査結果」をはじめ「オールもがみ」の主な取り組みなどの報告・情報共有がされました。



意識調査の結果



～調査結果を踏まえた今後の取り組みの方向性～

- 1, 進学者の**回帰促進**を目的とした事業の充実
- 2, **地域企業の認知度と地元定着意欲**の喚起
- 3, 企業の**情報発信力強化**及び職場環境づくり

参加者の声



- 教育、行政、企業が一体となることの大切さを改めて感じた。
- 年々厳しくなる人材確保ですが、いかに自社が若者にとって興味・関心を持ってもらえるかが重要と考える。
- 大学教授や東北経産局職員から講演をいただける機会は貴重。データに基づき、保護者へのアプローチは非常に重要であることを実感した。
- 取り組みは、根気強く続けることが大事だ。
- 「地域の人事部」は、地域と企業、双方が活性化できる良い取り組みだ。「オールもがみ」で未来につながれば良いと思う。



講演



山形大学松坂教授からは、「オールもがみで考える人材確保に関する地域の取り組みについて」と題して講演いただき、意識調査の結果を基に「連携して働く・暮らす魅力を伝える」「伝える情報の充実／特にHP、動画コンテンツなど」等のお導きを頂きました。

東北経済産業局成田補佐からは、地域全体で人材確保に取り組む方策となる「地域の人事部」について講演をいただき、今後、最上地域で立ち上げる研究会へつながるものとなりました。

引き続き、オールもがみで、若者から選ばれる地域をつくり、最上地域の若者定着につながるよう魅力を発信していきましょう。



産学官連携のきっかけの場

第102回

最上夜学

6月20日、産学官連携のきっかけの場 最上夜学を開催しました。第1部では、「今、農林業で求められる人材育成～東北農林専門職大学の挑戦～」と題して、東北農林専門職大学農林業経営学部長の小沢亘氏から「人の視点で見た農業の特徴」「専門職大学制度の特徴」「東北農林専門職大学の魅力」についてお話しいただきました。第2部の交流会では、異業種間でお話することができました。新たな連携が生まれ、最上地域の活性化につながる、きっかけになるでしょう。



サイトにアクセスすると最上地域の企業やイベント情報等が確認できます。

是非、確認してみてください!

くらしとさと

